

平成29年度実績に係る部局評価書

部局名：歯学部・歯学研究科

【評価区分1】 部局年度計画に対する 達成状況評価	【評価区分2】 「全学的に重視する指標」 に係る実績評価	【総合評価】 評価区分1及び 評価区分2に係る評定
S	A	S

【評価区分1：部局年度計画に係る自己評価に対する項目別評価】

項目	評定	コメント(評定に至った主な理由)
【教育】	A	平成29年度計画の達成状況が良好である。
【研究】	S	平成29年度計画の達成状況が優れている。
		事務部内に産学連携強化チームを構成し、教職協働により共同研究講座等の設置を働きかけ、平成30年度に2講座を新規設置する準備を整えたことが評価できる。また、産学共創の推進強化を図るため、平成30年度4月1日付でイノベティブデンティストリー戦略室(専任教授1名、専任講師1名を配置)を研究科内に設置する準備を整えたことも評価できる。
【社会貢献】	A	平成29年度計画の達成状況が良好である。
【グローバル化】	A	平成29年度計画の達成状況が良好である。
【業務運営】	S	平成29年度計画の達成状況が優れている。
		経済的に修学が困難な学生を支援するため、平成27年度に学部学生を対象とする「大阪大学歯学部同窓会奨学金」を新設し、平成29年度は同窓会会員より2,400万円の寄附を集め、これまでに計6名(平成28年度2名、平成29年度4名)に「年間60万円/人」を支援していることが評価できる。

【評価区分2：「全学的に重視する指標」に係る実績評価】

<p>【評価コメント】 教職員・大学院生を対象に行っている対応可能言語調査など外国語能力の把握に取り組み、外国語力の基準を満たす学生数の増加に努めたことが認められる。 また、常勤教員公募に占める国際公募の割合について、100%を達成していることが評価できる。</p>
--